学会運営上のお願い

参加者の方へ

① 当日、大阪公立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館（C1棟）の所属獣医師会の受付にて名札を受け取り、会期中、着用して下さい。
名札をつけていない方は会場への入場をお断りする事があります。

② 近畿地区の獣医師会に所属していない参加希望者は、大阪公立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館（C1棟）の総合受付にて参加登録を行って下さい。

③ 質疑、討論される方は、所属と氏名を述べてから発言して下さい。

④ 討論は発表内容に関連あるものとし、私語等関係のない発言はご遠慮下さい。

⑤ 追加討論は、座長に一任させていただきます。

⑥ 会場内では、携帯電話等の電源を切っておいて下さい。

⑦ 講演内容の撮影（写真、ビデオなど）ならびに録音は禁止します。

一般講演の演者の方へ

① 一般講演の演者はご自身のノートパソコン（PC）を持込んで発表していただきます。詳細については、HPまたは講演要旨集の「発表スライドの作成と発表の要領」をよく読んで、ご準備下さい。発表時間7分、質疑応答3分です。

② 学会当日は、大阪公立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館（C1棟）の所属獣医師会の受付にて参加登録を行って下さい。名札を必ず着用して下さい。

③ 発表の60分前までにPC受付（B3棟1階M会場106号）にお越し下さい。

④ 持参したPCを試写用液晶プロジェクターに接続し、試写を行って下さい。プロジェクターとの接続用ケーブル；HDMI端子は試写受付に用意しております。ただし、Macintosh用の出力端子用アダプターは用意しておりませんので、演者がご持参下さい。

⑤ 液晶プロジェクターの解像度は、XGA（1024 × 768）とさせていただきます。

⑥ 試写終了後に、配布されたシールに演者の名前を記入して、PCに貼って下さい。また、PCのスリープ設定を解除していることを確認して下さい。

⑦ 発表の2演題前に、会場内の演台横のPC係に演者のPCを、電源コード（ACアダプター）を接続した状態で預けて下さい。その際、スライドをすみやかに開始できるように、ファイルを開いた状態にしてから、預けて下さい。

⑧ 発表まで、次々演者席、引き続いて次演者席に着席し、待機して下さい。演者は原則として正面スクリーンに向かって左側、座長は右側の位置になります。

⑨ 発表時のPC操作は、演者ご本人により行っていただきます。講演時間は7分の発表と3分の討論時間を設けてあります。

⑩ 発表終了後に会場内PC係席にてPCを返却いたします。

座長の方へ

① 当日、大阪公立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館（C1 棟）の所属獣医師会の受付にて名札を受け取り参加登録を行ってから、各会場のPC係に、座長であることを告げて下さい。
② 名札を必ず着用して下さい。
③ 講演時間を厳守するようにご配慮下さい。講演時間は 7 分の発表と 3 分の討論時間を設けています。
④ 次座長の方は前座長の開始とともに次座長席に着席し待機して下さい。
⑤ 時間延長は認めませんので、中途であっても演者に終了してもらうよう指示して下さい。
⑥ 進行形式はお任せしますが、発表時間が短いので質疑応答なども時間内に収まるよう簡潔にお願い致します。
⑦ 質問者については所属、氏名を述べてから発言するよう座長が指示してください。

審査委員ならびに幹事の方へ

① 当日、大阪公立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館（C1 棟）の所属獣医師会等の受付にて会議開始時間までに受付をして下さい。
② 名札を必ず着用して下さい。
③ 産業動物獣医学会は 8：55 から 9：15 まで、小動物獣医学会は 8：30 から 8：50 まで、獣医公衆衛生学会は 9：20 から 9：50 まで、「審査委員会」を各学会の審査委員兼幹事会議室（産業動物：2 階 J 会場 205 号室、小動物：2 階 H 会場 206 号室、公衆衛生：2 階 K 会場 210 号室、会場平面図参照）にて行いますのでご参集下さい。
④ 各学会とも会場での審査委員席は特に設けておりません。審査委員は、客席の一ヵ所に集中しないよう着席して審査にあたって下さい。
⑤ 最終審査委員会は、各学会の一般講演終了後、直ちに前記の審査委員兼幹事会議室にて行います。
⑥ 幹事会議は、午前の部終了後、各学会の上記審査委員兼幹事会議室にて行います（弁当を準備しております）。なお、三学会幹事・運営委員会合同会議は、各学会の幹事会議終了後、12 時 30 分から、J 会場 205 号室にて行います。

交通機関の運行停止・暴風警報等発令時について

＊ 当日の午前 7 時の時点で、大阪府に特別警報、または堺市に暴風警報が発令されている時には、本学会・大会を行いません。
（近畿地区で大規模災害発生時は中止します。）

学会・大会開催時の地震発生について

＊ 大きな揺れが発生したら、揺れがおさまるまで机の下などに避難して下さい。
＊ 周りに身を守るものがない場合、棚や照明など転落・落下・移動してくるものから遠ざかり、身を低くしてバッグや衣類で頭部を守って下さい。
＊ ドアの近くの人は、ドアを開けて出口を確保して下さい。
＊ 窓の近くの人は、ガラスが飛び散る恐れがあるため、窓から遠ざかって下さい。
＊ 揺れがおさまったら、すぐに飛び出さず、周囲の安全を確認して下さい。
＊ 会場の責任者の指示・誘導に従って、落下物やガラスに注意して、近くの階段を使用して屋外に避難して下さい。

＊ 火災の発生に気付いたときには、大声で周囲に知らせて、近くの非常ベルを押して下さい。
＊ 会場の責任者の速やかな避難誘導に従い、整然と屋外に避難して下さい。
＊ 避難する時はハンカチ等で鼻と口を押さえ、煙を吸わないように姿勢を低くして避難して下さい。
＊ 学会・大会の再開については、地区学会会長の判断により決定してお知らせします。